

◆議会◆

「3密」を避けるため、会議は広い部屋で窓を開けて使用し、議員同士の席の間隔を広げた。

一般質問の時間は60分から40分に短縮した。



本会議場の感染防止対策

「コロナ被害への対策

感染拡大防止のための自粛要請によって、町内の宿泊業や飲食業をはじめ農業・水産業などに経済的損失が生じた。

特に大山の旅館は宿泊客の大幅減により、前年比で90%以上の減収も珍しくない。

町商工会や大山旅館組合からは、行政と議会に救済の要望書や陳情が提出された。

議会では、こうした現状を直視して、担当課の説明や旅館組合との懇談で状況把握を行った。そして、執行部との「意見交換会」や一般質問で支援策の強化を質した。

◆学校◆

首相の要請によって、町内の小中学校は3月2日から24日まで臨時休校とした。また、5月連休前の4日間も臨時休校の措置をとった。

◆飲食店・商店など◆

「3密」を避けるためのテーブルの配置を変えた。レジに透明シールドを設置し、現金の手渡しをやめた。



コロナ禍の休日の大山寺参道

大山町の主な支援策	内 容
事業継続支援交付金	今年3～5月、1カ月の売上が前年同月比で20～50%未満の減収があった事業者に、上限10万円給付。受付:5月～来年1月29日
宿泊事業継続支援交付金	1～5月、1カ月の売上が前年同月比で50%以上の減収があった宿泊業者に、国の持続化給付金の不足分を給付。上限10万～100万円
1泊2日宿泊・体験無料モニターツアー	大山町内の宿泊施設を無料で利用し、モニターとしてSNSなどで発信してもらう。町民限定。先着800人。期間7月4日～9月30日。
飲食店など緊急支援補助金	持ち帰り、宅配などをする業者への経費支援。上限5万円。受付期間:6月～来年1月29日
お食事券&リフォーム券および商品券の支給	全町民に「お食事・リフォーム券」5000円+「商品券」5000円合計1万円分を配布する。町内の協賛店で利用する。8月上旬に配布。
就労継続支援特別交付金	作業所の受注減で利用者の工賃が減少しているため、障がいサービス利用者の生活維持をはかる。工賃減少分の一部を定額支給。
花いっぱい応援事業	自粛要請で花の需要が減少。地域の花や観葉植物などを町で買い取り、需要の増加をはかる。保育所や学校などに配布する。
水産物流通回復支援事業	魚価の下落などによる収入減が深刻。漁業組合や組合員の活動支援を行う。
感染防止事業	新型コロナウイルス感染症防止対策のため、不織布マスクを購入。備蓄とともに、必要に応じ医療機関や介護・福祉施設などに配布。
町税・保険料の納付猶予や減免の措置	2月からの大幅な収入減の世帯に対して、住民税・固定資産税・国保税などの納付が最長1年間猶予、また、減免される。介護保険料も減免される。

今後はどうなる

5月半ばから国内の1日の感染者数は減ってきており、鳥取県内では7月2日に新規感染者が1人出たが、4人にとどまっている。

しかし、7月になると首都圏で急増してきており、第2波への備えは十分にしておかねばならない。

感染防止のために、「新しい生活様式」が厚労省から発表され、その一部は定着する可能性がある。

オンライン授業やテレワークなど情報化社会への加速化、大都市から地方への移住の増加、食料自給率の本気の取り組み(第1次産業の重視)、気候変動・自然破壊の防止とかかわるごみの減量化の推進など、今後、社会の大きな変化が予想される。